

事務事業名	南アルプス世界自然遺産登録推進事業		所属部局	農林商工部	単位番号	6220					
	□ 実施計画事業		所属課室	ユネスコエコパーク推進室	課長名	長澤 廣秋					
			所属担当		担当者名	廣瀬 和弘					
基本政策	基本計画体系	IV 快適で心のかよいあう都市づくり	予算科目	会計 01	名称 一般	款 06	項 02	目 01	細目 030	細々目 01	
政策	19	自然環境の保全と活用	事業区分	<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業 <input checked="" type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付事業 <input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> その他の事業 <input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金							
施策	32	自然と共生する地域づくり									
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度) 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 年度) 年度)			法令根拠	なし						
事務事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 南アルプスの世界自然遺産登録を目指す山梨、長野、静岡県関係10市町村の登録推進活動及び地域住民の合意形成の為のPR事業等			事業費の主な内訳 ( 26年度 決算見込 ) 項目(細節) 金額(千円) 項目(細節) 金額(千円)							
				旅費		0				0	
				需用費		0				0	
							計		0		

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

① 活動	26年度活動内容	南アルプスの世界自然遺産登録のため、高山帯及び関係省庁への登録推進。	⇒	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
	27年度活動予定	環境省による平成26年度世界自然遺産候補地等調査検討業務報告の結果を考察し、今後の世界自然遺産登録への推進事業について検討			ア 会議等開催回数	回
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	国民		⇒	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	名称	単位
					ア 国民	人
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)	南アルプスの自然環境保護に対する国民意識の向上		⇒	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
					ア 各種イベント参加者数	人
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	世界自然遺産登録、ジオパーク登録、ユネスコ・エコパーク登録		⇒	⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
					ア 各種登録	件

(2) 事業費・指標の推移		単位	24年度 (決算・実績)	25年度 (決算・実績)	26年度 (決算見込・実績)	27年度 (予算・目標)	28年度 (計画・目標)	29年度 (計画・目標)	最終年度 (トータルコスト・目標)
年間トータルコスト	事業費	国庫支出金	千円						
		県支出金	千円						
		地方債	千円						
		その他	千円						
		一般財源	千円	42	60	0	150		
		事業費計(A)	千円	42	60	0	150	0	0
	人件費	正規職員従事人数	人	2	2	2			
		延べ業務時間	時間	100	100	100			
		人件費計(B)	千円	455	455	455	0	0	0
		(A)+(B)	千円	497	515	455	150	0	0
活動指標	ア イ ウ	回							
対象指標	ア イ ウ	人							
成果指標	ア イ ウ	人							
上位成果指標	ア イ	件							

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	H18年度に静岡市議会議員による世界自然遺産登録の機運が高まり静岡市が先頭になり南アルプス国立公園を有する山梨、長野、静岡(3県10市町村)で各県推進協議会を発足し、それを受けて南アルプス世界自然遺産登録
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	5年目を迎えるが世界遺産登録容易に向けた足がかりとして、ユネスコエコパークの登録申請を進めている。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	世界遺産登録によって国立公園内の事業が規制される事に懸念している部分もあるが、全世界へのPR材料となる為事務事業の推進要望が見られる。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容!】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由!】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	PR活動の方策を考えて実施している。
③ H 26年度に実施した改革改善の内容	ユネスコの登録制度であるユネスコエコパーク(生物圏保存地域)の登録を目指すことで、南アルプスの希少な自然環境について周知を図った。

事務事業名	南アルプス世界自然遺産登録推進事業	所属部	農林商工部	所属課	ユネスコエコパーク推進室
-------	-------------------	-----	-------	-----	--------------

## 2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 貴重な自然を保全して、将来に継承していくとともに、その価値を高め人類共有の財産とする。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 世界自然遺産登録には、自治体、市民等それぞれの役割があるので、本市でおこなわなければならない。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 南アルプスの自然環境を保全し、維持することはそのまま本市名ともなる自然に対して価値を見出している。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後、工夫や努力をすることで、事務事業の目的に向けて現状よりも成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 南アルプス国立公園を所有している関係10市町村の連携をさらに強化する。
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 山梨、長野、静岡県3県10市町村で行っているため、脱退すればこの事業が成り立たない。 <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 山梨、長野、静岡県3県10市町村で行っているため、本市だけの脱退はできない。
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 本市名になっている「南アルプス」の自然環境を保全することが本市の価値を高めることにつながる。
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 事業活動は、総会、PR活動なので、大きな人件費が元々かけてない。
	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 現状の事務事業では一部偏った考はなく、一般市民に発信しているので、公平である。

## 3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	この事業は、世界自然遺産登録やユネスコエコパーク、ジオパークの活動における合意形成やPRに資するものである。 世界自然遺産に比べ、ユネスコエコパークの理解や認識度は低く、加えて行政主導ではじまった事業であるため、住民や事業者等への周知や理解をすすめることは非常に難しい。

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果) <input type="checkbox"/> 終了	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> ※ 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について 南アルプス国立公園を所有する関係10市町村の連携を強化するとともに、予算措置も10市町村で応分負担をして運営する必要がある。																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 環境省の世界自然遺産候補地等調査検討業務報告書の結果を受けて、本地域で取り組む事業等を検討する余地がある。	(5) 事務事業優先度評価結果 平成26年度																					
	成果優先度評価結果 ③ コスト削減優先度評価結果 ⑪																					